

酒井家庄内入部四〇〇年記念 歴史シンポジウム

酒井家草創

「庄内藩主への道程」



山形県指定有形文化財
朱塗黒糸威二枚胴具足(酒井忠次所用)
致道博物館蔵



徳川十六将図 致道博物館蔵

庄内藩主酒井家の草創期——。徳川四天王筆頭と称される初代・酒井忠次をはじめ、酒井家興隆の礎を築いた歴代の事績を見つめ直し、最新の研究成果をもとに第一線の研究者たちが重厚な歴史的一幕を語ります。

日時 令和4年 5月7日(土) 13:00～[17:00 終了予定]

会場 荘銀タクト鶴岡(鶴岡市文化会館)
鶴岡市馬場町 11-61

要申込
定員400名
入場無料

◎講演

松平一族と三河の酒井家
平野 明夫(國學院大學兼任講師)

戦国時代の東三河と酒井忠次
山田 邦明(愛知大学文学部教授)

「松平家忠日記」にみる酒井忠次
久保田 昌希(駒澤大学名誉教授)

酒井家次の立場
柴 裕之(東洋大学非常勤講師)

徳川幕府下の酒井忠勝
小川 雄(日本大学文理学部准教授)

◎パネルディスカッション(質疑含む)

◎申込み・お問い合わせ

申し込み応募フォーム(QRコードから)
鶴岡市教育委員会社会教育課
TEL 0235-57-4868 FAX 0235-57-4886
skyouiku@city.tsuruoka.yamagata.jp

鶴岡市郷土資料館
TEL 0235-25-5014

◎主催

酒井家庄内入部 400 年記念事業実行委員会
歴史文化部会(事務局/鶴岡市教育委員会社会教育課)
鶴岡市郷土資料館



新型コロナウイルス感染予防対策にご協力ください

- ・マスクの着用、検温、手指消毒をお願いします。
- ・風邪の症状や発熱、その他体調がすぐれない方は来場をご遠慮いただきます。
- ・感染状況によっては、中止または規模を縮小して開催する場合があります。